

大徳寺真珠庵 襖絵「空花」と坐禅



坐禅でみた闇の粒子が美の原石を描かせた 山口和也（美術家）

2025. 4/11金-13日 10:00-16:00 (最終入場 15:30)

チケット：A 拝観+お抹茶 2,000円 | B 坐禅会+拝観+お抹茶 3,000円 (各朝 9:00~ 要事前予約)

一輪挿し「竜山」



大徳寺真珠庵 襖絵「空花」

臨済宗大本山大徳寺の塔頭である真珠庵は、型破りの禅僧として有名な一休宗純を開祖として創建された非公開寺院です。2018年、美術家 山口和也は一休さんの鎮座するその本堂内陣に襖絵「空花」を描きました。奥まった聖域という場所柄、これまで本来の場所でご覧頂く機会がなかった「空花」を、このたび公開いたします。

襖絵の制作にあたり、描くものを定めようと真珠庵に滞在していた山口が、朝の坐禅でその着想を得て、和紙の原料を山へ入り自らの手で採取し、山の湧水で一枚の紙を漉くところからその制作をはじめた「空花」のエピソードがあります。会期中は毎朝9時より、真珠庵 山田宗正和尚、山口と共にすわる坐禅会をおこない、参加者には国指定重要文化財である書院「通僊院」や茶室「庭玉軒」を山田和尚にご案内いただきます。

また一輪挿し「竜山」や、雪の中で描かれた絵画「春雪」など、山口和也作品の展示もおこないます。

山口和也 大徳寺真珠庵 襖絵「空花」と坐禅

会期：2025年4月11日(金)–13日(日) 10:00–16:00 (最終入場 15:30)

場所：大徳寺真珠庵 本堂 京都府京都市北区紫野大徳寺町 52

料金：A 拝観+お抹茶 2,000円

B 坐禅会+拝観+お抹茶 3,000円 (要事前予約)

主催/お問合せ：ソラハナ：080 4923 2020

○Bチケットのみ事前予約が必要です

坐禅会は9時からとなりますので、前日までに下記予約フォームよりお申込下さい。書院「通僊院」や茶室「庭玉軒」の拝観は坐禅参加者のみとなっております。作品鑑賞も一般開場時間前にしていただけます。



座禅会予約



山口和也 Website



春雪

山口和也 美術家

一人の音楽家との共演で描く "KAKIAIKKO" など、間合いや瞬間的な痕跡によって永遠性を描き出す美術家。代表作に 2016年 観音寺本堂（兵庫）の天井画「鳳凰図」、2018年 岡太神社・大瀧神社（福井）の「千参百年大祭・御神忌」での「絵画点火式」奉納、大徳寺真珠庵本堂（京都）の襖絵「空花」、2019年 アルマーニ銀座タワーでの "Letter to G.A."、2020年 ロームシアター京都メインホールでの "Blackout/Whiteout" #0 無観客上演、2023年 クラシック音楽の殿堂 ザ・シンフォニーホール（大阪）での個展「絵画というリサイタル」、2024年 同ホールでの美術家の筆音による世界初のリサイタル "Sky" 初公演などがある。